

消費者だより

2022年7月号

サブスクリプションサービスに気をつけて！

サブスクリプション(サブスク)とは、定められた料金を定期的に支払うことで、一定期間、商品やサービスを利用できるサービスです。一度契約すると、解約しない限り、自動的に更新されて支払いが続きます。内容を正しく認識していないまま契約してしまい、料金の請求に気づくケースもあります。

■事例1

2か月間無料で自動更新のインターネット有料会員サービスを契約してクレジットカード決済した。無料期間が経過した後、解約を忘れて月額料金を請求された。

■事例2

レンタルビデオの定額サービスに申し込みをして1回利用したが、その後全く利用していない。しかし、カード会社からの利用明細により、毎月定額料金を請求されていたことに気づいた。

■消費者へのアドバイス

- ・利用規約をよく読み、契約内容や提供条件、無料の期間やその条件、「解約」「退会」「休止」などの条項を必ず事前に確認してください。サブスクの契約は、原則として自ら解約しない限り、自動更新されます
- ・サブスクの契約では、登録時に支払い情報の入力を求められます。無料期間終了後に有料サービスに移行するケースが多く、有料サービスに移行後、料金を請求されます。無料期間の終了日や有料サービスへの移行日を必ず確認してください
- ・一旦契約した後はサブスクの契約を利用していなかったとしても、解約するまでは料金を支払う必要があります
- ・ネット会員サービスの解約では、メールアドレスや電話番号などの登録情報が必要になることもあります。自分の登録情報は適切に管理してください

トラブルになった場合には、できるだけ早く消費生活センターに相談してください。



千代田区消費生活センター

☎ 03-5211-4314 (相談専用)

月曜日～金曜日 9時00分～16時30分

(祝日、年末年始を除く)